

News Release

Lonza、Micro-Macinazione（マイクロマチナチオーネ）社を買収、微粉碎の生産能力と機能におけるグローバルリーダーへ

2017年8月4日、バーゼル（スイス） – Lonza は、原薬の微粉碎技術を製薬業界およびファインケミカル業界向けに提供する、欧州有数の受託製造業者の1つである Micro-Macinazione（マイクロマチナチオーネ社）を買収しました。マイクロマチナチオーネ社の2016年の売上高は2,000万スイスフラン、従業員は120人、スイスのモンテッジョを拠点としています。マイクロマチナチオーネ社は Cross（クロス社）より譲渡され、この買収は2017年7月26日に完了しました。この取引における金銭面での詳細は公開されていません。

米国ペンシルバニア州クエーカータウンを拠点に Lonza/Capsugel（カプスゲル社）が有する、既存の微粉碎技術による臨床試験用と市販用の製造機能に、マイクロマチナチオーネ社の買収が加わり、微粉碎サービスの分野におけるグローバルリーダーが創出されます。Lonza/カプスゲル社は、2016年1月に Powdersize（パウダーサイズ社）を買収した際、お客様への微粉碎サービスの提供を強化し、それ以降、2017年初に操業を開始したこの場所において、生産能力を大幅に増強するための投資を実施してきました。

Lonza のファーマ&バイオテック部門の最高執行責任者である Marc Funk は、「マイクロマチナチオーネ社の買収により、Lonza は、微粉碎サービスを製薬業界に提供するプロバイダーとして、最大かつ最も多様なサービスを持つ企業になります。微粉碎は、医薬品市場の多くの高成長分野で利用される Lonza にとって魅力的な技術です。マイクロマチナチオーネ社は、微粉碎技術と、当社が米国に持つ既存の機能を補完する専門知識を提供し、大幅に生産能力を増強して私たちの成長をサポートします。同社の微粉碎技術は、健康栄養分野の原料や添加剤など、Lonza の他の分野におけるビジネスにも価値をもたらすことができ、追加で実施される今回の買収を強くアピールして、ヘルスケア業界全体における当社の位置付けを強固にします」と述べています。

Lonza のファーマ&バイオテック部門のお客様は、初期段階の化合物の評価を支援し、微粉碎および超微粉碎の利用により製品デザインを向上させる外部パートナーを探して、原薬（API）を開発するうえでの主要な課題に対処することがますます多くなっています。協力して実施される新しいビジネスの重点は高薬理活性原薬（HPAPI）に置かれており、この分野において、マイクロマチナチオーネ社は、市販規模の HPAPI 提供サービスに対するテスト・ケースを有し、Lonza は最近、クエーカータウンにおいて HPAPI の生産能力を拡大させています。この両社の取り組みにより、医薬品市場の成長分野に寄与するために必要とされる、専門知識と生産能力が提供されます。

ジェット・ミルによる微粉碎は、API の粒子サイズを微細化または制御することにより、医薬品のバイオアベイラビリティを総体的に向上させるために確立された技術です。バイオアベイラビリティの向上により、より少ない投薬量で処方可能になり、患者の副作用を抑制できる可能性があります。

マイクロマチナチオーネ社の最高経営責任者である Markus Arigoni は、「マイクロマチナチオーネ社は1970年に創設され、ジェット・ミル装置の開発と微粉碎の受託サービスの先駆けとなってきました。私たちは、高成長が期待されるニッチ市場で操業しています。微粉碎は、ますます増える複雑な HPAPI のバイオアベイラビリティを向上させるための鍵とみなされることが多く、HPAPI の開発には、多くの医薬品およびバイオテクノロジー企業が関心を寄せています。Lonza と組むことにより、当社は、必要とされる微粉碎技術と製造機能へのアクセスを米国と欧州

の双方のお客様に提供する能力を持つ、世界有数の企業を創出します。これによりお客様は、最新の医薬品をより迅速に、効率よく上市できるようになります」と述べています。ミクロマチナチオーネ社に関する詳細は、www.micromacinazione.com をご覧ください。

Lonza について

カプスゲル社の買収を完了したことで、Lonza は、医薬品、バイオテクノロジーおよびスペシャリティケミカルの市場をリードする最も信頼されているグローバルサプライヤーの 1 社としての立場をさらに強化しました。高い科学技術力を利用して、より安全で健康な生活をサポートし、クオリティ・オブ・ライフを向上させるための製品やサービスを創出しています。

ヘルスケア業界全体に貢献する総合ソリューション・プロバイダーとして、Lonza は、医薬品原薬の受託開発・製造から革新的な剤型まで、医薬品、コンシューマーヘルスケア、栄養補助食品の各業界のために製品・サービスを提供しています。飲料水消毒剤、栄養補助食品、抗フケ剤、その他のパーソナルケア成分に加え、Lonza は、農業用製品、先進的コーティング剤・成分、危険なウイルスや細菌などの病原体に有効な微生物管理ソリューションを提供しています。

Lonza は、1897 年にスイスアルプス地域で設立されました。今日では世界に 50 を超える主要な製造・調査開発施設を持ち、約 1 万 4,000 人の社員を擁する世界に誇るグローバル企業に成長しました。詳細は、www.lonza.com をご覧ください。

クロス社について

クロス社は、自己資本、業界の専門知識、広範な関係ネットワークを通じ、スイス、ドイツ、オーストリアの中規模企業における同族会社の継承や会社分割の状況において、持続的な開発をサポートすることをミッションとする未公開株式投資会社です。

クロス社は工学、機械、産業用製品で急成長しているニッチな分野で、起業家精神に富んだ経営陣を擁する収益性の高い有数の中規模企業に投資しています。クロス社は、長期の投資家として、持続可能な利益成長を支援します。

クロス社の独立ファンドに対し、スイスのプフェフィコーンにあるクロス・エクイティ・パートナーズ AG 社が独占的に顧問を務めます。クロス社のチームは、数十年にわたる未公開株式投資と業界の経験を有しています。これまで、クロス社のチームは、スイス、ドイツ、オーストリアで約 30 社に投資し、成功を収めてきました。詳細は、www.crossequity.ch をご覧ください。

本件に関するお問合せ

Dirk Oehlers, Head Investor Relations
Lonza Group Ltd
Tel +41 61 316 8540
dirk.oehlers@lonza.com

Dr Kristin K
öhler, Senior Manager Investor Relations
Lonza Group Ltd
Tel +41 61 316 8782
kristin.koehler@lonza.com

Dominik Werner, Head Corporate Communications
Lonza Group Ltd
Tel +41 61 316 8798
dominik.werner@lonza.com

Constance Ward, Head External Communications
Lonza Group Ltd
Tel +41 61 316 8840
constance.ward@lonza.com

追加情報および免責事項

Lonza グループは、スイスのバーゼルに本社を置き、スイス証券取引所に上場しています。また、シンガポール証券取引所（「SGX-ST」）に二部上場しています。Lonza グループは SGX-ST の継続上場条件の対象ではありませんが、引き続き SGX-ST 上場マニュアルの規則 217 および 751 の対象となります。

本ニュース・リリースの記載事項は、将来の予測に関する記述を含む場合があります。これらの記述は、Lonza グループの現在の予測と推定に基づいており、これらの予測と推定の達成を Lonza グループが保証するものではありません。投資家の皆さまは、すべての将来の予測に関する記述がリスクと不確かさを含んでおり、全体として制限されていることに注意してください。本ニュース・リリースに含まれる将来の予測に関する記述は、さまざまな要因により、実際の結果と大きく異なる場合があります。また、Lonza グループは、法律により要求される場合を除き、本ニュース・リリースに含まれる記述を更新する意図を有するものではなく、また、義務を負うものではありません。

本ニュース・リリースは、Lonza Ltd.が、2017 年 8 月 4 日（スイス現地時間）に発表したニュース・リリースを日本語に翻訳再編集したものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

英文ニュース・リリース

Lonza Acquires Micro-Macinazione to Create the Global Leader in Micronization Capacity and Capabilities